愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	レクリエーション論		
担当者(Instructors)	石川 幸生	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

レクリエーション・インストラクターは、「市民サービスの事業」を推進するマンパワーとして期待されている。楽しさと心の元気づくりの理論、レクリエーション支援理論・プログラム、コミュニケーション・ワークを基礎理論の中心におきながら、レクリエーション、レクリエーション・インストラクターについて考察する。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	講義形式で授業を行う。授業の内容に応じてディスカッションやグループワークを取り入れる。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	はじめに	レクリエーションの目的、レクリエーション支援の目的と方法、レクリエーション・インストラクターの役割を理解する。	□
第2回	楽しさと心の元気づくりの理論①	レクリエーション活動がもたらす楽しさを理解する。	□
第3回	楽しさと心の元気づくりの理論②	地域のきずなづくりにレクリエーション支援が貢献できることを理解する。	□
第4回	レクリエーション支援理論 ①	ホスピタリティの根拠として、信頼関係が築かれる心理的な仕組みを理解する。	□
第5回	レクリエーション支援理論 ②	レクリエーション支援が個人や地域社会にとって、どのような価値や意義があるのかを考察する。（小テスト実施）	□
第6回	レクリエーション支援理論 ③	アイスブレーキングの根拠として、良好な集団が形成される仕組みを理解する。	□
第7回	レクリエーション支援理論 ④	自主的、主体的に楽しむ力を育むレクリエーション活動の展開法の根拠として、動機づけの心理的な仕組みを理解する。	□
第8回	レクリエーション支援のプログラム①	レクリエーション支援のプログラム立案の視点と方法を理解する。対象者にとって魅力ある事業運営について考察する。	□
第9回	レクリエーション支援のプログラム②	レクリエーション支援のプログラムを実施する上でのリスクマネジメントの視点と方法を理解する。	□
第10回	レクリエーション支援のプログラム③	市町村レクリエーション協会の大きな課題は、クラブ育成である。レクリエーション支援の観点から、クラブの誕生と運営について考察する。	□
第11回	レクリエーション支援のプログラム④	地域の市町村、レクリエーション協会の目的や活動内容、支援プログラムを考察する。（小テスト実施）	□
第12回	コミュニケーション・ワーク①「ホスピタリティーについて」	演習形式の講義を通してホスピタリティーについて考察する。	□
第13回	コミュニケーション・ワーク②「交流分析トレーニングについて」	演習形式の講義を通して交流分析トレーニングを体験する。	□
第14回	コミュニケーション・ワーク③「アイスブレーキングの方法について」	演習形式の講義を通してアイスブレーキングの具体的な方法を体験する。	□
第15回	まとめ	レクリエーション・インストラクターとしての基礎的理解について総括する。（小テスト実施）	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

事前にテキストを読んで準備すること（2時間程度）。また、事後学習については授業で学んだ内容を整理しておくこと（2時間程度）。課題等は必ず提出する。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

課題レポートは採点し、コメントを付けて学生に返却する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
	◆ 2018人間健康DP1	レクリエーション支援の方法と知識を修得し身につけることができるか。 レク・インストラクターとしてのコミュニケーション能力を身につけることができるか。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
			100%	

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	楽しさをとおした心の元気づくり－レクリエーション支援の理論と方法－ 公益財団法人　日本リクリエーション協会編	978-4-931180-95-6
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	適宜紹介する。	
2		
3		
4		
5		